

第一回 DE-SIGN 分類評価法



第一回目は3階病棟褥創委員さんがDE-SIGN評価について伝達講習をしてくれました。

当院での評価はもともとDE-SIGNで行なっていましたが、セミナーに参加して今までのやり方ではダメだと感じたようで・・・

正しい評価法を教えてくださいました。

例題を解いてみると、やはり個々に評価が違っていました。例題についての解説もしてくれたので、参加者は自分がどこを間違えているのか？どうしていけばいいのか？を理解することができたようです。



第二回 ドレッシング剤・コストについて



第二回目は2階病棟の褥創委員さんがドレッシング剤について、医事課主任からはコストについての説明がありました。

褥創委員所属の薬剤師さんも参加してくれました♪♪

ドレッシング剤の用途・特性など、院内で使用しているものを中心に説明してくれたので分かりやすかったです。

コストに関しては、各階での取り方の違いがあり、また創傷・皮膚軟膏・重度褥創処置の適応疾患、範囲など詳しく教えてもらいました。

今回の説明で看護部統一のやり方を決定しました。コストに関する質問がたくさん出ました。

医事課の業務・・・レセプトやコストのことも冒頭で説明してもらい、看護部も医事課の仕事内容が分かったのではないかなと思います。

医事課の仕事内容が分かると、じゃあ看護部は何をしなければならないか・・・なんとなく分かってもらえたかな。

